自動認識の世界をより身近に

# Flags vol.11

2011-10

# 『様々な印字／表示媒体のご紹介』

**今号では加工の仕方や素材の組み合わせなど、ちょっとしたアイデアで便利に利用しているラベルや表示媒体についてご紹介します。**

## 貼って剥せる矛盾の要求

“貼って剥せるラベル”と言うと皆様も日常的に利用されているポストイットがすぐに思い浮かぶと思います。 ポストイットは 1980 年にアメリカ 3M 社から販売され、今や世界中で利用され、特にオフィスでは無くてはならない大ヒット商品となっています。

偶然の大発明としての典型例になったポストイット誕生の面白いエピソードがあります。 ポストイットは 3M 社の研究員が強力な接着剤を開発していたところ、逆に非常に弱い接着剤を作ってしまいました。 ところがこの弱い接着剤の用途がなかなか見つからず、完成から５年余りの年月を経て別の研究員が偶然に本の栞での利用を思いつき、その 3 年後に糊付き付箋の試作品のテスト販売を開始しました。 販売当初から 2 年余りは、殆んど市場に受け入れられず苦戦を強いられていましたが、大企業の秘書課に試供品を配ったところ非常に好評で、瞬く間に世界中のオフィスで利用される様になったとのことです。 ちなみに先端に色を付けたポストイットは日本の消費者によるアイデアが受け入れられたそうです。

さて、工場や物流の現場でもラベルの貼り替え要求があります。 簡単に貼って剥せるポストイットの糊ではオフィスでは便利でも、過酷な現場では粘着性が弱過ぎてすぐに剥がれるなどして不向きです。 例え過酷な現場であっても“強い粘着性”と“簡単にきれいに剥せる”と言う矛盾した困難要求のために、ラベルメーカーは様々な研究をして再剥離ラベルと言う商品をリリースしていますが、まだまだこの矛盾に対して完全に応えられる商品は無いようです。

## 貼って剥がす為のラベル

ラベルを対象物に直接貼り付けてまた剥がす作業は糊を強力にすればするほど剥がすのが難しくなります。

そこで発想の転換から生まれたのが、貼って剥すための台紙ラベル「貼っ取り君(はっとりくん)」です。

貼っ取り君は物流用のコンテナやパレットのラベル貼り位置に予め貼っ取り君を貼り付けて置き、貼っ取り君の上に貼られたラベルは、ラベル本来の粘着性を保ちながら、ラベルが不要になったときは簡単に手でキレイに剥すことができる画期的なアイデア商品なのです。

## 一枚で2度使える2重台紙ラベル

製造現場のラインでは、同一ライン上で同じ情報を下流に流すために情報ラベルを再発行しなければならないケースがあります。

例えば、部品入荷時に現品ラベルを個装箱に貼り付け、個装箱から取り出して払い出しする場合や、部品や原材料使用時に使用履歴として現品ラベルを指示書などに貼り付けて履歴管理する場合など、再度ライン内で使用するための部品ラベルを再発行して貼り付けている場合などです。

## 小型ラベルプリンタ：TBLP-1000

コンパクトなボディ(190x210x280mm)で必要な時に必要な場所でラベル発行を可能にしたパーソナルプリンタのロングセラー商品です。(重量：約3.8kgs)
高速プロセッサ採用で印刷レスポンスのストレスを感じさせません。
ピッキングカートにも容易に搭載可能です。

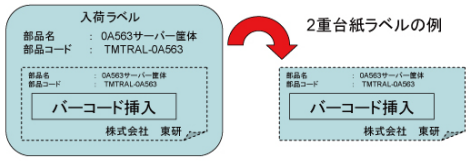
## 物流ラベル 貼っ取り君

品番 SL-R1

物流ラベル「貼っ取り君SL-R1」は(有)仙台昭和レーベル印刷が研究・開発したラベルです。

透明素材の「貼っ取り君SL-R1」が既に貼られた位置では、ラベルの貼り替えがきれいにできます。

この場合は「2 重台紙ラベル」を利用すると再発行の手間が省け、非常に効率的でコスト面でもメリットが出せます。「2 重台紙ラベル」とは、一枚のラベルが外側と内側で 2 重の台紙となっており、一度貼った後に内側のラベルを剥して別の媒体に貼り付けて利用することが可能なのです。



## 電子ペーパータグ

最後に電子ペーパータグ「ePaper タグ」をご紹介します。

ePaper タグは電子ペーパーと RFID を組み合わせた表示媒体で、表示したいイメージデータを RFID に書き込むとディスプレイデバイスにそのイメージが表示されるタグです。

電子ペーパーの特徴は、液晶と違って表示するのに電力を使用しないので、表示しているだけならば半永久的に表示し続けることが可能です。

また、液晶と違いバックライトを使用しないので、視認性は紙の印刷と同様に斜めからでも視認でき、太陽光の下でも視認する事が可能なのです。

なんと言ってもバーコードや二次元コードを表示しても紙と同様に読ませることができるのは液晶との大きな違いと言えます。

最近では商品の入れ替え時や値段の変更などで苦労されていたスーパーの商品陳列棚の値札タグでも目にする機会が多くなりました。

当社の ePaper タグは工業向けに耐環境性能 (IP64) を向上させ、毎日大量に発行される作業指示書、ピッキング指示書や倉庫の棚札、コンテナ・かご車ラベルなどの代わりとして、バーコードシステムと組み合わせてご提案させて頂いております。

バーコードスキャナ、プリンタ等の製品のみならず、ラベルを含むサプライ品についてもお気軽に当社営業担当までご相談ください。

なお、Flags61 号でも特殊ラベルについて紹介していますので、当社ホームページに掲載のバックナンバーをご参照ください。

ピッキング棚にも活用されている電子ペーパー

WindowsCEを搭載したUHF対応
ハンディーターミナル:IU-9061

全てが揃った標準セット

## 第13回自動認識総合展ご来場のお礼とご報告

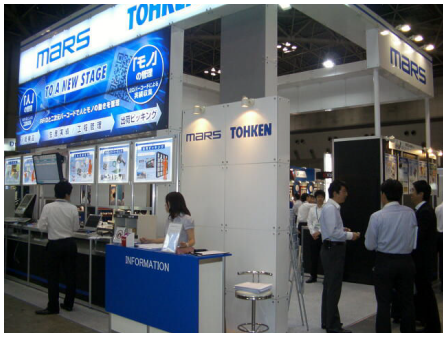
年に一度の専門展「自動認識総合展」は、今年 13 回目を向かえ 8 月 31 日～ 9 月 2 日の 3 日間東京ビッグサイトで開催されました。 今年は、3 月の東北大震災の影響を受けて 104 社 4 団体の参加で、来場者は主催者側発表で 3 日間の通算 19,552 名と昨年 27,409 名に比べ落ち込みました。 来場者数減少は、昨年との比較で別会場で国際物流総合展など関連する展示会の同時期間開催が少なかったことも要因と言われています。 開催期間中は、気象庁の予報による台風 12 号の進路が非常に心配でした。幸いにも大きな天候の崩れもなく、予測していた混乱も避けることができました。 しかし一方で、この台風で甚大な被害を受けた皆々様へは、心よりお見舞いを申しあげます。

天候の心配に加え当時は政府による電力使用制限令の真っ只中でした。 そうした困難な状況の下、各社節電対策を工夫した展示ブースが目立ちましたが、会場の雰囲気は例年通り「効率、効果で先端ソリューションを支える自動認識技術」のスローガンの下、活気ある 3 日間で無事終了することができました。

当社のブースへのご来場者数は、昨年と比較して大きな差はありませんでした。昨年同様マーステクノサイエンス社と共同出展したブースの評判も良く、コラボレーションとして展示した製造業・物流業向けの作業実績管理のコーナーでは、両社の持つそれぞれのイイトコ取りで、多くのお客様のご関心をいただきました。 ちょうど 9 月 1 日より当社は㈱マースエンジニアリングのグループの一員となり、両社合同で自動認識技術の向上に向け足並みを揃え新たにスタートしたところでした。 次回第 14 回は、同じ東京ビッグサイトで、来年の 9 月 12 日～ 9 月 14 日の開催予定です。

当社はマースグループとしてより一層のソリューションが提案できる企業となり、お客様のご期待にそえる様邁進努力を重ねて成長し、来年も出展できる様に頑張りますので、どうぞ変わらぬご支援、ご愛顧を賜ります様、よろしくお願いいたします。

当社ブースへお立ち寄りくださいました沢山のご来場様には、誠にありがとうございました。




第 13 回自動認識展当社ブースの様子

## 次号予告

**2011年11月号は・・・**

**『電波帯移行で揺れる UHF帯RFIDの最新動向』 についての内容です。**

**Flags 11月号は11月8日発行です。**

都合により内容が変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。
バックナンバーは当社ホームページに掲載しております。

TOHKEN 株式会社 東 研
http://www.tohken.co.jp

| | | |
|---|---|---|
| 本社 営業部 | 東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル | |
| | Tel 03 (5325) 4311～3 | Fax 03 (5325) 4318 |
| 名古屋営業所 | Tel 052 (565) 9091 | Fax 052 (565) 9094 |
| 大阪営業所 | Tel 06 (6353) 5476 | Fax 06 (6353) 6125 |
| 福岡営業所 | Tel 092 (441) 3638 | Fax 092 (441) 3639 |
| 関立営業所 | Tel 029 (276) 9555 | Fax 029 (276) 9556 |


Flags／フラッグス 2011年 10月号Vol.77 2011年10月7日発行
編集・発行 株式会社 東 研 〒163-0710 東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル
Tel 03 (5325) 4322 (編集事務局)

本誌に掲載の記事・写真・図版などは著作権法によって保護されており、無断で転用・転載・複製することはできません。